

地域課題・目指す将来像

地域
課題

- 中心市街地に位置する翠ヶ丘公園内にPark-PFI施設（飲食物販施設、温浴施設）が整備され多くの人に利用されているが、隣接駐車場の混雑が続いている。他の駐車場から同施設までは、距離があり起伏も多いため、高齢者や障がい者が気軽に利用できない
- 翠ヶ丘公園内のPark-PFI施設と**中心市街地との回遊性、利便性向上が課題**

将来像

- 高齢者や障がい者の移動に優しい都市公園の実現
- 快適性、利便性が高く、多様な世代が憩い・賑う都市公園の実現

推進体制

名称：須賀川市未来技術地域実装協議会

地方公共団体	須賀川市、福島県、須賀川警察署
国 (★は現地支援責任者)	国土交通省（★東北地方整備局郡山国道事務局、東北運輸局）、警察庁（交通局）
有識者	日本大学工学部
民間事業者等	(株)あおい、須賀川商工会議所
地域住民	上北町町内会

課題解決に向けた取組

(写真・図：須賀川市提供)

起伏のある公園内における自動運転車両の運行
⇒利便性・回遊性を向上させ、中心市街地活性化につなげる

① 翠ヶ丘公園内を走行する自動運転車両の実装【自動運転】

- ・ Park-PFI事業で整備した飲食物販施設や温浴施設と、中心市街地側に位置する上北町駐車場付近への自動運転を実装
- ・ 自動運転の実装によって上北町駐車場の利用を促し、交通混雑の解消、公園利用者の利便性や満足度の向上、中心市街地と翠ヶ丘公園の間の回遊性の向上を目指す



① 翠ヶ丘公園内を走行する自動運転車両の実装【自動運転】

取組内容

➤ 電動カートを用いた自動運転の社会実験（2024年11月2日～11月17日）

【目的】

簡易的な自動運転体験を実施し、事業イメージの提示とニーズなどの調査を行う

【内容】

園路上に電磁誘導線を設置し、一部区間で簡易的な自動運転体験を実施

期 間：令和6年11月2日（土）～17日（日）

料 金：200円/人

運行時間：10時～16時

運行便数：8回/日

運行車両：5人乗り電動カート 1台

走行速度：約3km/h

実施主体：(株)あおい ※Park-PFI事業者

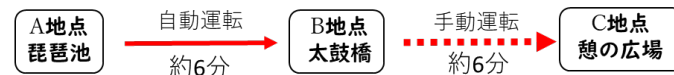
そ の 他：乗車後、アンケート調査を実施



【結果】

乗車人数 68人

- ・アンケート結果より、乗車した方の満足度は高い傾向であった。
- ・アトラクション要素の導入や公園内を幅広く周遊する等、自由に楽しく移動するニーズが確認された。



① 翠ヶ丘公園内を走行する自動運転車両の実装【自動運転】

取組内容

➤ 組織体制づくり

- 現地支援責任者（郡山国道事務所）や内閣府からの助言を受け、関係機関及び事業者側と協議し、組織体制づくりを行った。
- 自動運転車両を有する民間企業とのヒアリングを実施し、当事業目的を達成するために最適な自動運転車両の検討を行った。

➤ 須賀川市未来技術地域実装協議会（第1回）開催（2024年2月20日）

- 導入する自動運転車両について、協議会委員及びアドバイザーから意見をいただいた。

➤ 須賀川市未来技術地域実装協議会（第2回）開催（2024年10月4日）

- アンケート結果の共有、社会実験の実施内容について意見をいただいた。

➤ 須賀川市未来技術地域実装協議会（第3回）開催（2025年2月19日）※書面開催

- 自動運転の社会実験の結果を共有



飲食物販施設



温浴施設



自動運転経路のイメージ